

緑の風 FAX版



NO. 46 2020年 1月30日 JR東労組

J R 東労組ホームページ

20春闘スタート

1月29日 毎日新聞

日本型雇用で温度差

経団連の中西明会長と連合の神澤厚生会長の労働トップが28日午前、東京部内で会談し、2020年春闘がスタートした。賃上げを要求する認識では一致したが、非正規労働者を含む格差是正を強く求める点で、経団連は一律の賃上げが時代にそぐわないと主張、年功序列に根ざした日本型の雇用システムそのものの改革を訴え、立場の違いが鮮明になった。

春闘スタート

焦点

日本型雇用システムに変化の兆し
富士通 2019年度から能力で待遇を決める「ジョブ型」人事に移行。高い専門性を持つ社員には3000万～4000万円程度の年収も
NEC 19年度から優秀な研究者の報酬に上限を設けない制度を導入。新入社員でも年収1000万円以上の報酬を支払うことも
三菱商事 19年度から年功序列に基づいた人事体系を見直し、入社10年程度でも子会社トップなどの要職に就ける制度に移行
KDDI 21年度に入社する社員から、これまでの一括採用を廃止。一年を通じて採用活動を行う通年採用に切り替え

20年春闘は、米中貿易摩擦争など経済の先行き不透明感が強まる中、安倍政権の「賃上げの要請」の下で続いた賃上げの勢いが維持された。労使フォーラムで主張した。春闘を語る賃上げの議論の場とすると、多様な人材を柔軟に採用できる仕組みや、労働者が働きがいを感じやすい賃金体系を議論したい考えを示した。

「新卒一括採用、終身雇用、年功序列」これまでの雇用システムのままでは、賃上げの議論が難しい。中西氏は会談後に「賃上げの要請」の下で続いた賃上げの勢いが維持された。労使フォーラムで主張した。春闘を語る賃上げの議論の場とすると、多様な人材を柔軟に採用できる仕組みや、労働者が働きがいを感じやすい賃金体系を議論したい考えを示した。

経団連の中西明会長と連合の神澤厚生会長の労働トップが28日午前、東京部内で会談し、2020年春闘がスタートした。賃上げを要求する認識では一致したが、非正規労働者を含む格差是正を強く求める点で、経団連は一律の賃上げが時代にそぐわないと主張、年功序列に根ざした日本型の雇用システムそのものの改革を訴え、立場の違いが鮮明になった。

経団連「時代遅れ」 連合「格差是正を」

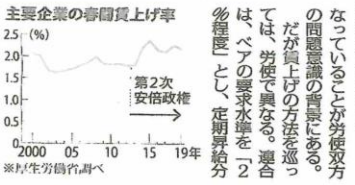
賃上げを求め、賃上げの重要性の認識では一致したが、温度差もある。今までの賃上げが行われてきたことと、これからはどうやって賃上げをしていくのか、という点で、経団連と連合の間には大きな溝がある。経団連は「時代遅れ」として、年功序列に基づく賃上げを批判している。一方、連合は「格差是正」を主張し、非正規労働者の賃上げを強く求めている。

賃上げを求め、賃上げの重要性の認識では一致したが、温度差もある。今までの賃上げが行われてきたことと、これからはどうやって賃上げをしていくのか、という点で、経団連と連合の間には大きな溝がある。経団連は「時代遅れ」として、年功序列に基づく賃上げを批判している。一方、連合は「格差是正」を主張し、非正規労働者の賃上げを強く求めている。

利益還元どこまで

賃上げを求め、賃上げの重要性の認識では一致したが、温度差もある。今までの賃上げが行われてきたことと、これからはどうやって賃上げをしていくのか、という点で、経団連と連合の間には大きな溝がある。経団連は「時代遅れ」として、年功序列に基づく賃上げを批判している。一方、連合は「格差是正」を主張し、非正規労働者の賃上げを強く求めている。

賃上げを求め、賃上げの重要性の認識では一致したが、温度差もある。今までの賃上げが行われてきたことと、これからはどうやって賃上げをしていくのか、という点で、経団連と連合の間には大きな溝がある。経団連は「時代遅れ」として、年功序列に基づく賃上げを批判している。一方、連合は「格差是正」を主張し、非正規労働者の賃上げを強く求めている。



賃上げを求め、賃上げの重要性の認識では一致したが、温度差もある。今までの賃上げが行われてきたことと、これからはどうやって賃上げをしていくのか、という点で、経団連と連合の間には大きな溝がある。経団連は「時代遅れ」として、年功序列に基づく賃上げを批判している。一方、連合は「格差是正」を主張し、非正規労働者の賃上げを強く求めている。

賃上げを求め、賃上げの重要性の認識では一致したが、温度差もある。今までの賃上げが行われてきたことと、これからはどうやって賃上げをしていくのか、という点で、経団連と連合の間には大きな溝がある。経団連は「時代遅れ」として、年功序列に基づく賃上げを批判している。一方、連合は「格差是正」を主張し、非正規労働者の賃上げを強く求めている。



賃上げを求め、賃上げの重要性の認識では一致したが、温度差もある。今までの賃上げが行われてきたことと、これからはどうやって賃上げをしていくのか、という点で、経団連と連合の間には大きな溝がある。経団連は「時代遅れ」として、年功序列に基づく賃上げを批判している。一方、連合は「格差是正」を主張し、非正規労働者の賃上げを強く求めている。

労働者の利益を守り抜くため 職場の仲間と共にたたかおう！